

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第146号



題字は岸 信介先生書

2020年(令和2年)7月24日

発行/〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎0820(52)5800 FAX0820(52)5970

編集/議会広報委員会 印刷/キッショウ株式会社 <http://www.town.tabuse.lg.jp/> E-mail:gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp



牛乳パック船 浮かんだよ (7月7日)

田布施幼稚園の年長さんが牛乳パック船を浮かべて遊びました。

5月臨時会・6月定例会	2P
委員会レポート (経済厚生・総務文教)	4P
6人の議員が町政を問う	5P
議会だより 145号を読んだ感想	11P
発見! クイズたぶせ?	12P



▲携帯で簡単に議会のホームページにアクセスできます

5月臨時会

新型コロナ助け合い 基金条例を制定 (100万円)

令和2年5月臨時会が5月14日に開かれました。専決処分6件、一般会計補正予算1件、特別会計補正予算1件、条例4件を審議しました。



臨時会 (5月14日)

町長提出議案

専決処分

- 令和2年度田布施町一般会計補正予算
【全員賛成】
- 田布施町税条例等の一部を改正する条例
【全員賛成】
- 田布施町都市計画税条例の一部を改正する条例
【全員賛成】

予算

- 令和2年度田布施町一般会計補正予算
【全員賛成】
- 令和2年度田布施町国民健康保険特別会計補正予算
【全員賛成】
- 田布施町新型コロナウイルス助け合い基金条例の制定
【全員賛成】

条例

- 田布施町国民健康保険条例の一部を改正する条例
【全員賛成】
- 田布施町後期高齢者医療に関する条例の一部改正
【全員賛成】
- 田布施町介護保険条例の一部改正
【全員賛成】

議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会(3月・6月・9月・12月)と必要がある場合に開かれる臨時会があります。議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。
※いずれも午前9時開会。
正式には9月3日の議会運営委員会で決定されますので、ご確認下さい。
【問合せ先】
☎(52-5800)

9月定例会の日程(予定)

8日	本会議(初日) (一般質問)
10日	決算審査特別委員会
14日	経済厚生委員会
16日	総務文教委員会
18日	本会議(最終日)

◇お詫びと訂正
議会だより第145号に次の誤りがありました。
・3ページ
条例
田布施町職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について
【全員賛成】
が抜けておりました。
お詫びして訂正いたします。

6月定例会

一般会計予算1億1131万円を増額 中学校大規模改修事業等



本会議（6月9日）

令和2年6月定例会は6月9日から9日間の日程で開かれました。本定例会では町長報告3件及び、一般会計補正予算1件、条例5件、契約1件、人事1件の町長提出議案、議員提出議案1件を審議しました。なお、初日の本会議では6人の議員が一般質問で登壇し、町政を質しました。

町長報告

- 繰越明許費（一般会計）
5億4826万円
- 繰越明許費
（下水道事業特別会計）
5982万円
- 事故繰越し（一般会計）
8108万円

町長提出議案

予 算

- 令和2年度田布施町一般会計補正予算
歳入歳出それぞれ1億1131万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ76億1743万円とするもの。
- また、新型コロナウイルス感染症対策事業に活用するため、72万円の議会費を減額するものです。

条 例

- 町長等の給料の減額支給に関する条例

町長、副町長及び教育長の給料を令和2年7月1日から令和2年12月31日まで10%減額支給するもの。
【全員賛成】

○田布施町本社機能移転等における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正
制度を2年間延長し、元号を平成から令和に変更するもの。
【全員賛成】

○田布施町使用料及び手数料条例の一部改正
公共施設の使用料の変更及び個人番号通知カード再交付の手数料を廃止するもの。
【全員賛成】

○田布施町地域施設設置条例の制定
麻里府地域施設（旧麻里府小）、才賀コミュニティセンター（旧第3保育園）を設置するもの。
【全員賛成】

○田布施町環境審議会条例の一部改正
環境審議会委員の任命対象者に、公募により選出された町民を追加するもの。
【全員賛成】

契 約

○工事請負契約の締結
中学校大規模改修Ⅱ期工事（建築）
8338万円
【全員賛成】

人 事

○固定資産評価審査委員会委員の選任
任期満了に伴い寺田真理子氏を再任するもの。
【賛成多数】

議員提出議案

○田布施町人事調査特別委員会の設置
町長の人事に関する事実確認を行うために、人事調査特別委員会の設置を提案するもの。
【全員賛成】

人事調査特別委員会

- 委員長 西本 篤史
- 副委員長 松田規久夫
- 委員 谷村 善彦
- 林山 健二
- 清神 清
- 木本 睦博
- 島中 孝
- 河内 賀寿



総務文教委員会(6月15日)

総務文教



経済厚生委員会(6月11日)

経済厚生

経済厚生委員会を6月11日に開き、令和2年度一般会計補正予算および条例1件を予備審査、条例1件を審査しました。

予 算

令和2年度田布施町一般会計補正予算 (予備審査)

○商工費

●観光協会の年間予算はいくらか。

▲520万円。

コロナウイルス感染防止のため桜祭り及びロードレース大会が中止になり警備等の周辺整備に充てる予定だった70万円減額する。
●ロードレース大会の参加費用の返還は。

▲参加費は返還した。

●減額後の450万円はどうするか。

▲全額観光協会へ支払う。

●桜祭り関係経費は全体で300万円だが、残り150万円はどのようなことに使うのか。

▲観光協会会員の募集や新規事業をやっていたらいい。負担金額については、観光協会と協議して決定する。
【全員賛成】

総務文教委員会を6月15日に開き、令和2年度一般会計補正予算1件、条例4件を審査しました。

予 算

令和2年度田布施町一般会計補正予算

●町のコロナ対策について。小・中学校のマスクはどのようになっているのか。

▲マスクは社協・ライオンズクラブからの寄付や町の備蓄を配布することで賄っており十分確保している。

●学校でのエアコンの具体的な使用方法は。

▲電源を入れたままの方が電気を消費しないということ。休み時間に窓を開け換気を行いながら使用している。扇風機も併用している。

●学校でのソーシャルディスタンスはどうしているのか。

▲対面を避け人との距離を出来るだけ1m以上開けている。体育の授業では密にならぬよう配慮している。

●商工費 観光協会について

条 例

田布施町使用料及び手数料条例の一部改正について

(予備審査)

●個人番号の通知カードが廃止された。マイナンバーカードにすべて移行するのか。

▲5月25日から通知カードはマイナンバーの証明には利用できなくなる。マイナンバーの証明が必要な場合は住民票が必要になる。

●マイナンバーカードの普及率は何か。

▲5月末時点で15・57%。

●野外広告等許可手数料の期間は、年間件数は。

▲期間1年、件数は約10件。

●使用料を取る場所は。

▲駅周辺、国道など。

●才賀コミュニティセンターが新設されたが土地改良区への賃貸料は。

▲年間約9万9千円。

●町外利用者の使用料は。

▲公民館と同じ一時間につき220円×2倍の440円。
【全員賛成】

田布施町環境審議会条例の一部改正について

●審議会は年何回開催する予定か。

▲年2回。
【全員賛成】

に関する条例の一部改正

【全員賛成】

田布施町使用料及び手数料条例の一部改正

【全員賛成】

田布施町地域施設設置条例の制定

●旧麻里府小学校の施設利用は今後どうなるのか。

▲公民館等の行事を麻里府体育館で検討している。校舎については耐震構造ではないので使用しない。具体的な使用については麻里府地域と協議していきたい。
【全員賛成】

条 例

町長等の給料の減額支給に関する条例の制定【全員賛成】

田布施町本社機能移転等における固定資産税の不均一課税



竹谷 和彦 議員

交通安全対策

6月定例会
一般質問

6人の議員が町政の課題を問う

県道の道路標示・交通安全喚起は

竹谷 和彦

県に要望して実施

東 町長

Q 役場前県道163号線の拡幅工事も終わり大変便利になった。以前に増して、時折猛スピードで通行するクルマが多くなったようだ。3年前の暮れの悲しい死亡事故現場もこの県道だった。道路標識や表示の点検・表示はどのように行っていくのか。

らの要望を踏まえ今後対応していきたい。

A 役場前の県道は、県土木事務所に確認したところ、役場前から岸事務所までの拡幅工事が未完了のため、この工事完成後に横断歩道等の安全対策を講じることとなっている。表示板や交通安全注意喚起の看板等については住民か



県道163号線(長田地区)

コロナ問題

今後の検査・対応は

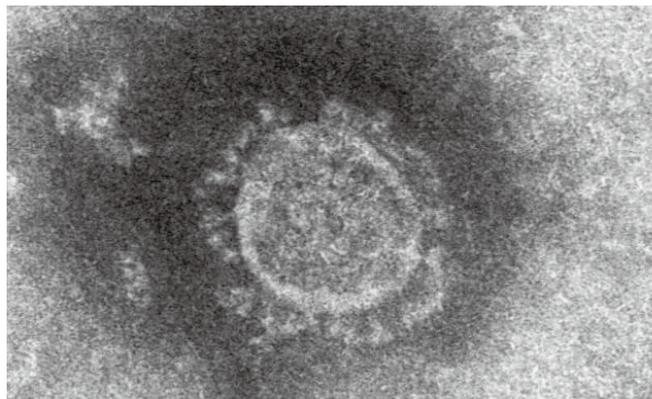
竹 谷

国や県に従う

町 長

Q 緊急事態宣言解除に伴い政府のGOTOキャンペーンが開始され、5月には武漢・大阪間の定期貨物便も再開された。第2波の流行が懸念され、他人を見ればコロナだと思えという状況ではいつまでたっても日常は取り戻せない。今後の対応、検査体制はどうなるのか。

A 田布施町のコロナ対応は、平成26年策定の「田布施町新型インフルエンザ対策行動計画」で対応する。また大きなイベント等の開催時には、サーモグラフィーのリースを検討したい。今後、国や県のコロナ対策の動向を注視して対応していきたい。



新型コロナウイルス電子顕微鏡写真(出典:国立感染症研究所HP)

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

小・中学校のICT推進

オンライン学習は

松田 規久夫

1月を目途に1人1台

東 町長
鳥枝 教育長



松田規久夫 議員

緊急時とする。②各種研修等に教員が積極的に参加する。先進校の視察や事例も紹介する。家庭で発生する通信費等は今後の課題。

Q 感染症により子どもたちは家庭での学習を余儀なくされた。①ICT設備構築で、学校と家庭の機器設置はどのように。家庭の設備導入と使用料負担は。②ICT運用と保守で、人材の育成策は。学校と家庭での使用はどのようになっているか。

A ①端末購入は県で共同購入し、校内LAN整備と合わせ来年1月を目途に完了をめざす。タブレット端末は1人1台で、当面家庭での使用は



東小パソコン教室

地方創生

SDGs (持続可能な開発目標) で

松 田

普及啓発し認知度アップ 町 長

Q 子どもの貧困が社会問題化している。学校給食無償化事業は、SDGs (エスディーズ) の17目標に沿うもの。町の支援策を初の試みとして評価したい。SDGsのSをサステナブル (持続可能) でなく、サバイバル (生き残り) として危機意識を持ち取り組む気はないか。

A 誰一人残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会実現のため、17のゴール (国際目標) に向かう。住民アンケート調査から、認知度が低く普及啓発が必要。地方創生に資する取り組みとして、地方創生SDGs官民連携プラットフォームへの参加を検討する。

子ども・子育て支援事業

計画とPDCAについて

松 田

定期的にチェックし改善

町 長

Q 実施より計画作成が目的となっている。事業はPDCAサイクルで検証し、QCサークル活動で改善を重ねるのが日常的な手法。行政では立派なPLANで仕事完了となっているように思える。必要なのはDOで実践だろう。各職場のPDCAは。

A 幼保小中高と一連の繋がりは重要で、幼児教育、高校の無償化に伴い教育長、任命権者の町長の役割は増した。事業計画策定はスタートで、事業の状況把握はローリングで見直している。関係者からのヒアリングなどで、定期的にチェックし改善している。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsの目標17項目はいずれも、持続可能な開発、民主的なガバナンスと平和構築、気候変動と災害に対する強靱性という、UNDP (国連開発計画) の戦略計画の重点分野と結びついています。

(出典:国連開発計画UNDP駐日代表事務所HP)

人事行政

報復人事ではないか

國本 悦郎

そうは思っていない

東 町長



國本 悦郎 議員

Q 以前、徴収ミスを内部告発し、人事評価では0点にされた職員が、4月にまたもや異動となった。
これで2年間に3度の異動となる。異動先は別棟の個室があてがわれ、人間関係からの切り離しに当たる。人事権の濫用で、公正・公平な人事とは言えないのではないか。



旧町史編さん室（中央公民館）

A 今回の異動で別棟の個室にしたのは、人間関係からの切り離しには当たらず、パワハラという認識はない。全職員それぞれがやりがいをもって働いてくれる仕事場にしたいという思いしかない。
今後、専門知識を持った人を招き、事業費も計上することも考えている。



登校風景

授業再開

休校後の対応は 國本

個に応じて適正に 鳥枝教育長
業者とも協議 町長

Q 休校期間中、子どもたちにきめ細かい個別指導はできていたか懸念する。

また、再開後の学校現場では、休校中の学習評価や感染防止策と授業の両立、子どもたちの健康管理等々、課題は多い。お弁当サポート支援は子どものニーズに近づけられないか。

A 学校では児童生徒の実態に応じ、家庭での学習を適切に課した。
夏休み等を短縮し、授業時間を確保して適正に学習評価する。

運動会等の学校行事は、学校と保護者・地域で検討される。多くの世帯に利用されるよう業者と協議する。

新型コロナウイルス

第2波への対応は

穴井 謙次

「町独自の施策第2弾」検討

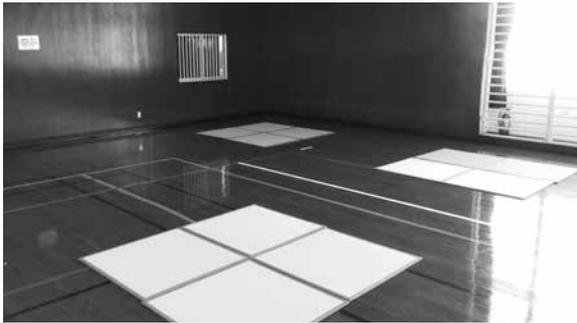
東 町長



穴井 謙次 議員

Q 緊急事態宣言が5月25日全国で解除された。しかしすでに感染の第2波が足元に押し寄せてくる状況にあり決して気を緩めることはできない。①第2波、第3波の到来に備えて町としてさらなる取り組み、追加支援策は。②梅雨台風時期を控え、避難所の感染防止対策、見直しは万全か。

A ①国、県、近隣の情報収集し対応する。地方創生臨時交付金を活用「町独自の施策第2弾」を検討する。②新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアル作成、手洗い、マスク、換気の実施、共用部分の消毒、健康状態の確認、発熱者の専用スペース確保等準備を進める。



コロナ対策された避難所



役場窓口

学校教育

感染防止と学びの両立を

穴井

全校体制で取り組む

鳥枝教育長

Q 約3ヶ月に渡る長期休校を経てやっと学校が再開された。①子供たちの心のケアと学校での感染防止対策は②学習の遅れを取り戻すため夏休みの短縮は③運動会、文化祭等行事は④休校による子供たちの学習を止めること無く学びが保障できるようICT教育導入前倒しと、取り組みは。

A ①心身の健康状況把握、健康相談、スクールカウンセラーによる支援を行う。手洗い、マスク、換気、3密を避けることを基本とし感染防止対策を実施②夏休み8/8、8/23に短縮③各学校の実態を踏まえ、保護者や、地域と連携を図り検討する。④本年度中、学校に整備導入する。



元気に登校

新教育長

これからの教育方針は

西本 篤史

社会全体で取り組む

鳥枝教育長



西本 篤史 議員

Q 町は昔から「教育の町」と言われる。小中学校では英語教育、プログラミング教育、ICT化など多種多様化している。学力向上も大事であるが、本来の教育とは生きる力を養うべきではないか、環境、人権教育、スポーツ、伝統文化などトータルバランスのとれた指導が良いのでは。

A 生きる力を育むために、学びに向かう力や人間性、知識及び技能、思考力、判断力、表現力この3つの力をバランスよく育んでいく。子どもの教育は、学校だけで行われるものではない。子どもたちの生きる力を育むためには、学校・家庭・地域が相互に連携・協働し、社会全体で取り組む。

子ども子育て支援事業

2期目の事業は 西本

子育てアプリの配信 東町長



田布施中学校の生徒・教職員が作成した横断幕

Q 第2期子ども・子育て支援事業計画が出された。将来の田布施町を担う子どもたちを育てていくのは我々大人の使命です。2期目において町独自の事業の充実とはどういったものか。子育てガイドブックなどを作り子育ての悩みを解消してはどうか。出生率を上げるための施策はあるか。

A 新規事業としては、子育てアプリの配信。ICTを活用した子育て支援策で、地域の子育て情報や母子保健手帳の記録をスマートフォン等で、簡単にサポートできる。保健センターで子育て支援マップを配布。各施策を充実させていくと結果として出生率の向上につながる。

田布施町のママ&パパへ

妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

たぶせ 子育てアプリ

田布施町が提供するアプリなので安心！
田布施町の子育てに必要な情報を一目でチェックできます。
日々の記録や、大切な思い出の保存、予防接種のスケジュール管理など、
これからの子育てに役立つ機能が沢山あります！是非、紙の母子手帳と併せてお使いください。

利用料金 無料!

子育てアプリチラシ

新型コロナ対策

本町独自のものは

河内 賀寿

検討中

東 町長



河内 賀寿 議員

Qある自治体が、学校の水道の蛇口をレバー式に替えるニュースをTVで見た。新型コロナウイルス対策とのこと。本町も独自のものなど、現在考えているものなど、あれば発表してもらいたい。国や県との連携での対応も説明を。



レバー式蛇口

A学校の感染症対策強化は、消毒液や、非接触型体温計などの追加配布、蛇口のレバー式への交換、換気に必要な機械の導入を検討中。国の第2次補正予算内の補助事業、地方創生臨時交付金の活用を考えている。配分額が決まれば、町独自の施策を行う。

固定資産勉強会を開催しました

■(6月5日)

午後2時から、防府市の中野亘不動産鑑定士を講師に迎えて開催した。不動産鑑定士は国家資格で不動産の適正な価格を評価・判定し、その価値を価格として表すことが仕事となっている。山口県には不動産鑑定士協会があり現在会員は31名、下関エリアが約半数を占め、柳井、光、下松エリアに事務所はない。講義内容は不動産鑑定士の仕

■(6月25日)

午前9時から、(株)パスコの主任技術者の野宗(のそ)氏、現場代理人の蓑田(みのだ)氏から説明を受けた。田布施町が市街地宅地評価法の適用を計画している土地(宅地)の評価方法は、通称路線価方式と言われ国税庁が公表する。主要道路に面した土地の1平方メートルあたりの標準価格(1月1日)を示す。他の指標として公示地価、基準

事、役割と、田布施町が導入を予定している市街地宅地評価(路線価方式)の概要であった。標準宅地の評価に不動産鑑定士がどのように関わるのかなどの説明があり、質疑も30分用意されていたが活発な発言が続き、あつという間に設定された研修時間は経過した。

地価もある。市街地宅地評価法(路線価方式)は市街地的な形態を形成する地域に適用される。田布施町は新たに適用される路線価地域と、従来から適用のその他の宅地評価法の2つの地域になる予定。実務の順を追った固定資産で使う用途地区区分、路線価の付設、価格形成要因、路線価の求め方など具体的な固定資産(土地)評価支援業務の概要説明であった。

議会広報モニター10名委嘱

「議会だより」を1人でも多くの人に読んでいただけるようモニター制度を設けて、感想や意見をいただいております。

6月1日から新たに5名の方を迎え、町内5地区より10名の方々に今回発行の第146号から1年間モニターをお願いすることになりました。どうぞよろしくお願います。

(敬称略)

- 高月 圭子(川 西)
- 山本小夜子(吉 井)
- 山本 裕美(大波野中)
- 村田 泰己(塩 坪)
- 松根 宏次(御蔵戸)
- 河村千鶴子(竹 尾)
- 宗貞まどか(竹 重)
- 吉井 浩憲(助 政)
- 藤田枝里香(馬 島)
- 殿明 文久(上 組)

議会だより

145号を読んでの感想です

緊急事態宣言の延長

小関 愿

新型コロナウイルスを巡る政府の緊急事態宣言が5月7日から月末延長されるのを受けて、山口近県の対応もそれぞれの実情に応じての対応となる。山口県は広島県と福岡県に隣接して休業要請を段階的に緩める。

一部報道によると5月11日よりパチンコ店の休業要請を段階的に緩める。この事は人の移動により三密の危険度合いが高く、いままでに3月の定例議会の感染拡大防止の対応に取り組んできたが大丈夫かなと心配でならない。

現在は誰の目に見えないウイルスと戦う日々で外出も控えて毎日テレビではコロナ感染の話題ばかりで不安と心配でストレスが溜まる毎日を皆さん過ごされておられるのでは。

自己防衛策として、人に感染させない、又感染されない感染予防、拡大防止を再度議会や町の広報等で呼びかけて一日も早い収束を願っています。

議会だよりからの教訓

佐々木 悦正

編集後記より全国二位を目指し精励されていることが伝わりました。今号の特徴は、表・裏紙の構図、校正、配色がとも目を引きました。毎号の作成努力に敬意を表します。

内容の読後感想ですが、3頁中段の左掲載「辺地総合整備計画」については、光ファイバー関連「歳出」議案に繋がることなので、太字で強調した方が良いと思う。5頁Q&A項目に対して、下段の予算概要表が不明確だと感じます。一般質問については、内容、掲載ともに理解し易く大変良く出来ています。11頁、12頁の議員さん質問が2件の欄については、上段の空白が気になりました。

総括として、議員の質問が全町の、地域に密着した課題に取組まれており、質問に入っている事が「住み良いまちづくり」に繋がっていると思います。少子高齢化社会の中で、町民の使命は「自立・共生」です。

「笑顔と元気あふれる住みよい町に」と言うは易く行は難しです。町政に期待しつつ、我々も身近なことから始めてみませんか。

身近なことから

登村 和子

モニターを委嘱されて2年がたち、この投稿が最後になります。

田布施町のホームページを開いてみました。平成24年4月の表紙は、桜の下には沢山の人が賑わっていました。今年は、桜満開ですがどこか寂しい感じがします。今、新型コロナウイルスの拡大予防で「密閉・密集・密接」を避け、手洗いとマスク着用しての気を遣う毎日です。早く終息してほしいですね。

議会だよりの字が大きくなり、予算の概要も一目瞭然で、難しい言語には解説があり、以前より読み易くなりました。私は毎号、町政の課題を問われる一般質問を興味津々で読ませていただいています。

「笑顔と元気あふれる住みよい町に」と言うは易く行は難しです。町政に期待しつつ、我々も身近なことから始めてみませんか。

この感想が載る頃には、3月の定例会議では、2件の新型コロナウイルス関連の質問が掲載されています。

この感想が載る頃は

三輪 道代

次号では、緊急事態宣言が延長された5月現在の、町の対策等の動きが紹介されているでしょう。

今回の感染拡大の不安や混乱は、次なる災害時対応へ、きつと生かされることと思います。子ども用マスクや消毒液等の備蓄量や配布の仕方、組織の連携の在り方や地域の係わり方等ICTを活用した教育環境の整備も、地方だからこそ急がれるでしょう。

さて、最終ページにある「発見！クイズたぶせ」の出题を、小・中・高生に依頼する試みは、子ども達にふるさとを意識させる良いアイデアだと思います。どしどし応募してほしいですね。

この感想が載る頃には、人々の生活スタイルが少し変わっているかもしれないが、皆が笑いあえる日でありますように！

さて紙面について。4ページ目の歳出の円グラフの中で、光ファイバー整備はどの費目に入るのだろうか？5ページ目を読んでよくわからない。せっかくタイトルにあるのだから、一言あるとよかったですね。

光ファイバー網整備

宗貞 まどか

4月の議会だよりのメインは予算のようだが、一千万円を超えると、私にはお金の大きさがまるでピンとこなくなるが、総額58億円とあると、田布施町の予算は結構たくさんあることがわかった。

4ページ目に「光ファイバー網整備8,810万円」と大きく書かれている。一番大きな事業らしい。私のような技術翻訳屋にとっても、光ファイバーは重要だ。これがあるから、田布施に住みつつ東京と直結した仕事ができる。これから先、都会の若い人がたくさん田布施に引っ越してくるといいと思う。主にインターネットで仕事をやるなら、田舎でも十分やっていける。

さて紙面について。4ページ目の歳出の円グラフの中で、光ファイバー整備はどの費目に入るのだろうか？5ページ目を読んでよくわからない。せっかくタイトルにあるのだから、一言あるとよかったですね。

さて紙面について。4ページ目の歳出の円グラフの中で、光ファイバー整備はどの費目に入るのだろうか？5ページ目を読んでよくわからない。せっかくタイトルにあるのだから、一言あるとよかったですね。

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙な中にもかかわらず、毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

おばちゃんありがとう



穴井 謙次

カタン、バイクの止まる音がしてポストに新聞が届けられる。朝の目覚めのコマである。

子どもの頃新聞配達をやった。早朝約一時間炭坑街の住宅や点在する民家へ、肩に担いで走った。「おはよう、ありがとうね」。

小学生の私に声をかけ毎朝新聞を待つてくれるおばちゃん

「暖まって」七輪と温かいお茶をのぞけてくれた。時には庭の果物をもいで手渡してくれた。優しさがうれしかった。

もうとつくに半世紀以上前のこと・・・夜明けの音と共に時おり懐かしく想い起こされる。おばちゃんありがとう!!

「今日もがんばるぞ」

シニアは何歳から



松田規久夫

年配者を表す言葉として、シニア、シルバー、高齢者、老人があるが、年齢に関する定義はあるのかな。書いた順に老けた感じはするが。

JICAシニア海外ボランティアに挑戦し、早期にNITを退職してカンボジアの首都プノンペンに2年派遣され、あ

れから10年経過した。青年海外協力隊は40歳未満、シニアは40歳以上69歳までと年齢に規定がある。早期退職は経済的には不利であったが、自分の人生にとって得るものは大きかった。「ボランティアで人のために」この経験がなければ、今の人生の道はどこに繋がっていただろうか。

議員リレー随筆

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先 〒742-1592

山口県熊毛郡田布施町大字
下田布施 3440-1
田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和2年9月30日

●Eメールからもご応募できます

gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

正解の中から抽選で3名様に千円分の図書カードをお送りします。

なお、正解者の発表は本誌では控えさせていただきます。ご了承ください。



【ヒント】 ○踊りがあります。
○2019年レコード大賞を受賞しました。

このクイズは、麻郷小学校2年生の平石愛璃さんがお母さんと一緒に考えてくれました。ありがとうございました♡

クイズはまだ募集中です!

発見!クイズたぶせ?
たぶせ少年少女合唱団のみんなが好きな歌はなんでしょうか?

編集後記

広報委員の任期は2年で、この欄のバトンを委員6人で繋ぎます。議会たよりは年4回、定例議会終了後に発行されます。発行に向け通常は毎回4度の広報委員会を開催し、読みやすく、分かりやすい記事を目指しています。私は一巡目、最後のランナーの出番となりました。公認記録のタイムは1年半です。

残りの任期は半年で、2回の発行があります。2巡目ランナーは広報正、副委員長がラストパートで頑張ります。みなさん期待してください。

(松田)

議会広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 河内 賀寿 |
| 副委員長 | 竹谷 和彦 |
| 委員 | 谷村 善彦 |
| 〃 | 清神 清 |
| 〃 | 松田規久夫 |
| 〃 | 穴井 謙次 |